

第1750号

2015年4月12日

日本共産党根室市議団

根室市宝林町4-203

TEL 23-6023

FAX 24-1684

3月定例会議会特集その4

今週の市議団ニュースでは、第1予算審査特別委員会（一般会計）における、鈴木一彦議員の主な質疑の内容について紹介します。なお、来週の市議団ニュースは、お休みとなる予定です。

【総務費】

「いわゆる『マイナンバー制度』について質疑。」

鈴木議員は、同制度が、国による国民の統制につながるものであると同時に、市民の大切な個人情報と危険にさらすものであると厳しく批判しました。また、鈴木議員は「制度は市民にとってメリットがあるのか、行政側にメリットがあるだけではないか」と質すと、担当者、市民にとって手続きが簡素になると述べつつも、「どちらかといえば行政側のメリットの方が大きいかもしれない」と認めざるをえませんでした。

鈴木議員はまた、防災減災対策についても質疑。最近の異常気象で警報が頻繁に出ているため、担当職員の負担が非常に大きくなっていること

【民生費】

福祉避難所について質疑。現在、根室市で福祉避難所として指定されているのは、『福祉交流館』（旧昭和児童会館）だけです。鈴木議員は、対象者数や今後の高齢化等を鑑み、福祉避難所を増やすことを提案しました。

【衛生費】

老朽化しているじん芥焼却場の今後のあり方について質疑。修理やメンテナンス等に毎年多額の経費がかかっていることから、建て替えについて、早い段階で計画的に進めていくことを求めました。

【労働費】

市が高校生等を対象に介護資格修得の事業を

実施していることから、その実態について質疑。現在、介護職場では、職員の低賃金などが問題となっているケースがありま

す。鈴木議員は、行政として、受講して資格を得て、介護職についた方の追跡調査を行うことを求めました。

【農林水産費】

風蓮湖の水質汚染状況について質疑。同湖の調査に関しては、水産研究所と市民環境課がそれぞれ

の目的で実施していますが、自然保護担当としては行っていません。今年、白鳥の飛来数が減少しているなどの状況も明らかになっています。鈴木議員は、根室の貴重な自然を守るためにも、担当課としての調査を行うことを求めました。

【商工費】

鈴木議員は、消費相談業務において、最近、全国的に、特に高齢者が被害にあっている『振り込め詐欺』や『特殊詐欺』などについて、根室の実

態を確認しました。当市においては、『振り込め詐欺』の被害の実態は確認されていないが、『特殊詐欺』については被害があったとのこと。鈴木議員は、被害を防ぐために、周知等の徹底を求めました。

【土木費】

根室 釧路間の高規格道路建設について質疑。根室の貴重な自然を活かしたまちづくりを進めるという方針をもっている一方で、その貴重な自然に確実に負荷を与えることになる高規格道路建設を推進（国に求めている）していることについて、どのように整理しているのか質しました。

【教育費】

特別支援教育に関わって、支援員のあり方について質疑。専門性が求められると同時に、通常級に在籍する発達障害児等も増加傾向にあることから、支援員の体制強化と待遇のさらなる改善を求めました。

【公債費】と【歳入】

人口減による税収入の減、老朽化する施設の整備など、当市の財政を長期的に見た時に、歳入・歳出とも明るい状況とはいえません。今こそ地方自治体に対する国の責任（地方交付税等）をしつかりと果たすよう求めていくべきです。

【消防費】

鈴木議員は、当市の救